

# 取扱説明書

この度は当社製品をお買い上げ頂き、ありがとうございます。

- ★本製品を正しく安全にご使用頂くために、この説明書は必ずお読みください。
- ★内容をご理解頂き、記載の危険、注意事項をお守りください。
- ★また、いつでもご覧頂けるように大切に保管してください。

この説明書には、

- 1.ラチェットボタン式長さ調節ステッキ
  - 2.1本式ステッキ
- の2種類の取扱説明があります。

ご購入頂いたステッキのタイプをご確認の上、この説明書をお読みください。

**このステッキはタウンユースの歩行補助を目的に設計製作されています。**

**ハイキング・山歩きには使用しないでください。**

この取扱説明書の他にも、説明書やタグが付属している時は、それらと一緒に保管をお願いします。

本製品について、お気付きの点や不明点がございましたら、気軽に下記までお問合わせください。



**ご注意!**

この杖は、杖を持たなくても自立歩行できる人がより安定した歩行をするために、補助的に使用するものです。次のような方は危険ですので使用しないでください。

1.杖が無くては歩行できない人。

(手摺りなどに伝わらなければ歩行できない人や、介助者に手伝ってもらわなければ歩けない人など)

2.リハビリ中などのように、体重の一部を支えないと歩けない人。ただし、医師などの指導の元で使用する場合はこのかぎりではありません。

※購入後に上記のような症状が出た場合も使用は中止してください。

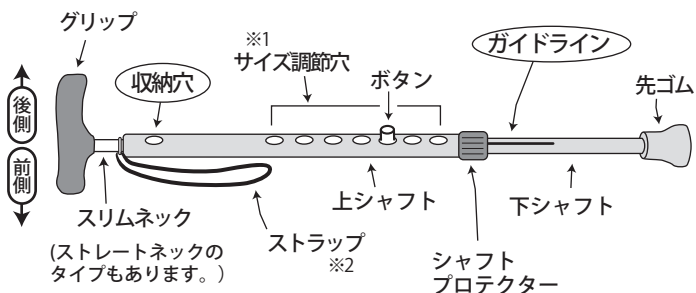
※杖に頼りすぎると肩や手を傷める恐れがあります。また転倒などから思わぬ事故につながる危険があります。

ステッキ以外の目的で使用したり、誤った使い方をするとシャフトが曲がったり、折れる恐れがあります。シャフトが曲がると、長さ調節タイプは調節ができなくなります。

## ラチェット(ボタン) 式による、長さ調節タイプ

### 各部の呼称と使用方法

ガイドラインを目安にシャフトを引くと、ボタンの位置がわかります。  
※ガイドラインの無いモデルもあります。



### 長さ調節方法

1. ボタンを押し下シャフトを引き出します。
2. 使い易い長さのサイズ調節穴にボタンを掛けて、長さを決めます。
3. 収納する時は、下シャフトを押し込み、収納穴にボタンを掛けます。

(モデルによっては収納穴の無いタイプもあります。)

※1. サイズ調節穴の数はモデルによって異なります。

※2. モデルによってはストラップの付かないタイプもあります。

※図の内容とは若干異なるモデルもありますが、使用方法は基本的に同じです。

### 危険!

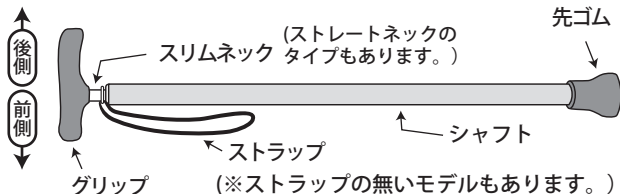
ボタンは確実に収納穴、またはサイズ調節穴に入れてください。  
中途半端に掛かっていたり、外れていると、シャフトが固定せず、危険です。またシャフトを紛失する恐れもあります。

### ご注意!

1. 身体に合った長さに調節してご使用ください。不適切な長さで使用すると事故等の原因になり、危険です。
2. 使用後は、シャフトを抜いて水分や汚れを拭き取り、内部を乾燥させてください。そのまま放置すると内側が錆びて、故障の原因となります。

# 一本タイプ

## 各部の呼称と使用方法

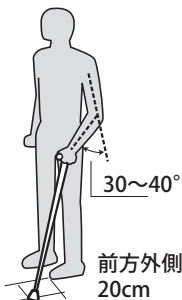


このタイプは長さ調節はできません。万が一、長すぎる時は、先ゴムを外しシャフトを切断することにより、短くすることは可能です。このような時は、ご購入頂いたお店にご相談ください。

※図の内容とは若干異なるモデルもありますが、使用方法は基本的に同じです。

## 正しい長さの選び方

杖の先端を、足先の前外方向20cmに置いた時、肘の角度が30~40度になる長さが、使いやすい長さの目安です。

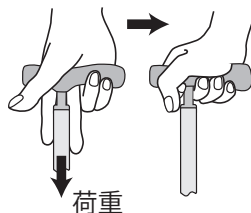


下表は身長と杖の長さの参考数値です。一つの目安としてご利用ください。

### 身長と杖の長さ参考数値 cm

身長	杖の長さ	身長	杖の長さ	身長	杖の長さ
140	72	154	79	168	86
142	73	156	80	170	87
144	74	158	81	172	88
146	75	160	82	174	89
148	76	162	83	176	90
150	77	164	84	178	91
152	78	166	85	180	92

## グリップの正しい握り方



シャフト中心に荷重がかかるように、グリップ全体を握ってください。



**危険!**



グリップの一部分だけを握ると、荷重が偏り非常に危険です。思わぬ事故につながる恐れもありますので、絶対にしないでください。



**危険!**

改造はしないでください。

お客様による修理、分解、改造等は危険なため、絶対にしないでください。



## 危険！お取り扱い注意

■ステッキ本来の使い方をしてください！

- 1.長さが体に合わない時は、使用を中止してください。使いづらい長さは事故の原因となり、危険です。
- 2.ご使用前に必ず各部の点検をしてください。万一異常が認められた時は、使用しないでください。《グリップのキズやヒビ、シャフトのキズ・曲がり、ボタンの不具合、各部のガタツキ、先ゴムの異常、など…》
- 3.使用後は水分、汚れ等を拭き取り、屋内の乾燥した場所に保管してください。高温・低温、多湿の場所に置くと、各部の機能が低下し、劣化の恐れがあります。
- 4.グリップ以外の所を持って歩かないでください。また前後に極端に斜めにして使わないでください。危険です。
- 5.小石や段差のフチなどに先ゴムを乗せないでください。接地の不安定な状態での使用は危険です。地面に先ゴム全体を乗せ、安定した状態でご使用ください。また、段差にもご注意ください。
- 6.道路側溝や凹みのある場所では、杖先がはまり込む危険があるので、十分注意してください。また、先端を隙間に入れてこじったり、物を突いたり、叩いたりしないでください。
- 7.柔らかな地面や、雪道、滑り易い所では使用しないでください。止むを得ず使用する場合は、充分注意し、杖だけに頼らず同伴者などの支えを得てください。
- 8.雷の音が聞こえたり、落雷の恐れのある時は使用しないでください。危険です。
- 9.用途以外（例えば、登山用、護身用等）には使用しないでください。
- 10.先ゴムが摩耗したり、破れた時は使用を止め、速やかに交換してください。取替えの際は専用品を使用し、説明書に従い確実に取付けてください。中途半端な取付けは危険です。
- 11.先ゴムは必ず装着してください。外したまま使用すると、小石が挟まったりして非常に危険です。
- 12.お子様が遊び道具にしないようご注意ください。

### アフター・サービスについて

この製品や部品の修理等については、お買上げ店にご相談ください。修理の際には改良品や、同等の代替品を使わせて頂くことがあります。

《ホームページアドレス》

<http://www.kainos.jp>

この取扱説明書は  
一般取説10-04です。